



HAREBARE

晴ればれ



じいちゃん
の畑を守る

特集
組合員・地域とともに歩む!

生産部会紹介/
おかやま東ナス部会

広報1年生が行く/
女性部倉敷かさや地区倉敷市支部の
おこわづくり

直売所だより/
津山市地産地消センター
「サンヒルズ」



ブドウの一大産地である新見市豊永地区に、広島市から父親と移り住みました。祖父が育ててきた畑を守り、受け継ぐためです。農業を始めてから3年目を迎え、「体を動かすのが好きだから自分にあっている」と確信し、周囲の農家に遅れまいと一心に作業に取り組んでいます。

夏休みの思い出の場所

祖父が病に伏し、栽培を続けるのが難しくなったことがきっかけで、畑を守りたいという強い思いを抱きました。子どもの頃に夏休みなどで遊んだ思い出の畑がなくなると心配し、「この畑をつぶしたくない」と就農を決意しました。

知識や技術はゼロから

住む家と15坪の畑が整い、すぐに農業を始められる環境でした。棚やピオーネの成木も管理が行き届いていましたが、栽培のための知識や技術はまったくありませんでした。部会や地域からは温かく迎えられ、特に近所のベテラン農家に手取り足取り教えてもらいながら、少しずつ技術を身につけました。

若手生産者を紹介

阿新ぶどう部会
にしむら
西村 大洋さん
たひょう
(24)

笑味ちゃん
天気予報
でも紹介



じいちゃんの畑を守る

3年目のシーズンを迎え、父親と弟の3人で作業に汗を流す

就農前は、農業に対してのんびりしたイメージを抱いていたものの、実際に作業に取り組むと、思った以上に手間と時間がかかることに驚きました。部会の講習会にも参加し、「誘引」「捻枝」「副梢」といった専門用語も一つひとつ覚ええました。

しっかり根を張り 先輩に早く追いつく

周囲の農家が手入れに忙しくしているのを見て焦りも感じましたが、「年配の農家の体力はすごい。自分も追いつけるように頑張らなければ」と気持ち奮い立たせました。こうした苦勞を乗り越え、一から手掛けて収穫した果実を食べたとき、「これまでで一番おいしく感じた」と喜びをかみしめました。

今年畑を借り受け、43坪を担います。弟の手も借り、親子3人で作業に励んでいます。「努力しただけ自分に返ってくる」ところに農業の魅力を感じる。土地にしっかり根を張り、産地・地域の一員として認められる農家になり、地域に貢献したい」と胸を躍らせます。

このページのお問い合わせは新見基幹アグリセンター(0867-72-3134)まで

組合員・地域とともに歩む!

統括本部運営委員会などに寄せられたご意見・ご質問を抜粋し、JAの取り組みや考え方を伝えます

組合員・地域の最大の幸せづくりを念頭に、新たな中期経営計画(2025年度～2027年度)を策定しました。

組合員みなさんとの関係強化と仲間づくり、持続可能な経営基盤の確立に積極的に取り組みます。

今月は2024年度の統括本部運営委員会や准組合員の意見聴取などで寄せられたJA運営・事業のあり方、

地域農業に対する期待・関心などさまざまな意見の一部をQ&A方式で紹介します。

01 食料・農業への貢献

Q1 JAの米精算は、概算払いから精算払いまで最終的には2年先になるが、精算見通しを教えてください。

A JAへ販売委託を頂いているお米の最終精算は、お預かりしている全量の販売が完了した時点で実施しています。早期で販売完了(最終精算実施)をすべく、従来の流通経路に加え、JA直販事業(農協精米など)も積極的に実施しています。この7月には、2023年産米の最終精算が完了しました。2024年産米につきましても早期精算を実施すべく、鋭意販売に努めています。

Q2 農業者の所得増大とあるが、JAへの米の出荷量がかなり減少している。この現状をどのように捉えているのか。

A 販売価格の有利性により生産者が販売先を決定することは、当然あると考えます。JAへの信頼を再構築するため、積極的な訪問活動などで営農相談や指導を強化・継続することにより、米の出荷量確保に努めます。

Q3 冬の直売所は品物が非常に少ない状況なので、ほかの統括管内から輸送する体制を構築し品揃えを充実してほしい。

A 直売所会員の拡大と既存会員への生産拡大推進と併せて、共選出荷物(他産地を含む)の販売などで、冬場の品揃えの充実に取り組みます。



総社市の農畜産物直売所「晴れのち晴れ」に並ぶ県北の産直野菜

Q4 組合員の負託に応える農業振興計画にしてほしい。

A 組合員からのご意見を含め、地域性・営農条件の違いなどを考慮した計画を策定し、2030年度の販売品取扱高を300億円以上にする目標を設定しました。この目標に沿い、各地域単位で農業振興を展開

する計画です。新たな農業振興計画はホームページに掲載しています。



Q5 肥料・農薬などを予約購入すれば安く、なるというも言われるが、他店で購入したほうが安い。

A 当JAの調査では、約60%の品目を商系業者よりも低価格で販売しています。また、予約価格より5%安い「晴ればれeネット」の利用拡大を図るとともに、予約割戻措置や予約肥料農薬の無料配送など、価格以外のメリットについても広くPRし、引き続き生産資材コスト低減に向けて取り組みます。

組合員様限定
JA晴れの国岡山農業資材オンラインショップ

晴ればれeネット



「晴ればれeネット」では品揃えを充実し、多様なニーズに応える

Q6 鳥獣害についてもっと対応してほしい。
A 鳥獣の狩猟免許・許認可などの取得について、タイムリーな情報提供に努めます。被害防止には関係機関・猟友会との連携により、有益な駆除知識の普及活動や集落全体の「集落柵」整備への意識啓発に取り組みます。

02 組合員のくらし・地域社会への貢献

Q7 地域の特色をいかした事業運営に努めてほしい。
A 合併以来、統括本部単位に地域の特色をできる限り尊重して事業運営にあたってきました。今後とも各地域の特色ある生産物の増加にむけて、営農指導・生産振興を引き続き行います。

Q8 車の運転ができない高齢者は支店に行けずに困っている。今後、信用事業が利用しやすいよう改善してほしい。
A 当丁Aの渉外担当職員は、今後も組合員・利用者のみなさまのお宅への訪問を通してお役に立てる情報の提供やご相談をお受けすることで、質の高いサービスの提供に努めます。訪問の要請があれば随時対応しています。

Q9 以前、購買店舗は土・日も営業していたが、現在は、土・日・祝日

が休みで組合員が利用しにくい状況がある。利用者のことを考えた営業形態を検討してほしい。
A 土日営業については、組合員の利便性・来店者数を踏まえ、店舗再編と併せ検討します。

03 組合員との関係強化・仲間づくり

Q10 新規就農者を丁Aがバックアップして育ててほしい。
A 行政並びに生産者組織と連携を図りながら、研修受け入れ・営農技術指導・青色申告指導・営農資金支援・中古施設・農地の仲介・補助事業活用支援・研修の実施などバックアップを継続していきます。

Q11 総代会の事前説明会は総代からしっかり意見が出るようにしてほしい。
A 事前説明会では質疑の時間を設けました。みなさまのご意見・ご提案を参考に来年度以降も継続的に開催する予定です。

Q12 訪問日で対話を行っているように記載されているが、十分でないのが現実だと思う。
A 訪問日において可能な限り組合員との対話に努めています。今後は対面だけ



意見が多く上がった通常総代会事前説明会

でなくLINEアンケートなどを活用した新たな対話に取り組みます。(7月24日よりLINEアンケートを実施しています。詳しくはP17をご覧ください)

04 健全・強固な経営基盤の確立

Q13 農業者の高齢化・担い手不足により耕作放棄地が増えている。耕作放棄地が増えていることに対し、どんな対策を考えているのか。
A 農地中間管理機構・行政・関係団体と連携を密にしながら、対策を検討していきます。また、耕作放棄地対策作物の提案なども検討します。

Q14 支店統廃合について方針を教えてください。
A 支店統廃合については、丁Aの財務基盤を強固にするために取り組んでいます。2024年度末までに85支店に再編しました。統合後の支店の体制整備を図り、組合員サービスの充実に取り組めます。今後は長期的かつ広域的な視野に立った再編を検討していきます。

Q15 遊休施設が多いので選果場などに有効活用するよう検討していただきたい。
A 遊休資産は早期売却する方針としています。

Q16 正組合員の減少、准組合員の増加についてどのように考えているのか。
A 農業者減少に伴う正組合員の減少は全国的な課題であると認識しています。当丁Aでは正組合員になることができる新たな農業者の確保に努めつつ、正・准組合員の維持・拡大に向け、加

入促進運動に取り組んでいます。

05 組織と経営を支える協同組合らしい人づくり

Q17 職員数が激減していると聞いているが、定年年齢の引き上げを検討してはどうか。
A 職員数が激減していると聞いています。

若手営農指導員の指導力向上のため専門知識を強化する研修会を開いている



A 今年度より役割の明確化と処遇の見直しを行い、定年再雇用者の活躍を促しました。定年延長については、引き続きプロジェクトなどで検討します。

Q18 営農指導担当者・販売担当者が少ない。増員して営農指導・販売力を強化してほしい。

A 各部と連携して、営農指導員・地域営農マネージャー・営農経済相談員などの資格取得者の増員に取り組み営農指導の強化に努めます。

Q19 農産資材店には営農指導に精通した職員を配置してほしい。

A 店舗職員・営農経済渉外員に対し、知識向上研修会を年数回開催しています。職員の知識向上に努めるとともに、各部と連携して、資格取得者の増員に取り組みます。

Q20 店舗の職員がもっと明るく元気に接客し、また行きたくなくなるような接客に努めるべきである。職員教育がもっと必要である。

A 年間を通じてマナー動画の視聴や講習会を開き、接客スキルの向上に取り組んでいます。また、3年目までの新採用職員研修や階層別研修などにより職員教育に努めます。

06 理解醸成に向けた情報発信

Q21 いろいろな情報を広報誌などで教えてほしい。

A 広報誌だけでなく、フリーペーパー・公式ホームページ・LINE・Instagram・YouTube・RSKテレビ「笑味ちゃん天気予報」などさまざまな媒体を活用した情報発信に取り組んでいます。今後はさらに、ニーズに沿った情報を提供できるよう努めます。

准組合員のみなさまからの声を紹介します

准組合員を地域農業の応援団として位置づけ、モニター制度などによりJA事業への意思反映に取り組んでいます。頂いたご意見・ご要望の一部を紹介します。今後の事業運営の参考にさせていただきます。

組 会員や地域社会への情報の周知不足を感じる。

相 続の手続きをしたとき、他行に比べて手続きが面倒に感じた。事務を全般的にもう少し簡素化してほしい。

口 ーンを組むときに組合員になった。組合員外との差別化戦略も考えてほしい。

年 を取ってくると訪問していただけるのがうれしい。

お 得なキャンペーンや情報があれば教えてほしい。仕事をしているので、JA職員と会うことができない。

こ の先、農業者がどんどん減っていくと思われるが、JAはこのままで大丈夫かと不安になる。

地 域密着でとても親しみやすい。直売所とタイアップしたイベントをしてほしい。明るく感じのよい支店窓口の対応をお願いしたい。

定 期貯金のキャンペーンをよく利用している。すべてへの共済(ひと・いえ・くるま)に加入し、生活に欠かせない。よく渉外職員が顔を見せてくれるのでありがたい。今後も定期的に訪問してほしい。



選果場から直送したモモを直売所で販売



生産部会 紹介

おかやま東ナス部会 (岡山東地区)

概要

地域	和気郡和気町
出荷物	夏秋ナス(筑陽)
部会員	22人
栽培面積	2ha
出荷時期	6月中旬から10月下旬まで
出荷先	岡山・倉敷・備前市場・JA直売所



おそろいのシャツを作り
団結力を高めている

初出荷のナスを載せたトラックを見送る部会員ら。「前年以上の出荷量を」と一致団結し士気を高めた(6月23日)

栽培スケジュール

夏秋ナス栽培



部会長にインタビュー よしほら たけお 吉原 丈夫 部会長



■部会の特徴

JA・和気町など関係機関と協力して町外からの就農者を積極的に受け入れています。若手の会員も少しずつ増え、部会が活気づいています。高品質なナスを安定して市場に送れるよう、共同選果・共同販売の体制を整えています。2019年には自動袋詰め機を導入して作業効率をさらに向上させて、1日平均500ケース(2t)を出荷します。

■栽培のこだわり

部会全体で収量・品質の向上を目指し、講習会・先進地視察・ほ場巡回指導などに力を入れています。自動かん水装置の設置などで省力化を図るとともに、ソルゴーやマリーゴールドによる囲い込み栽培で、害虫の天敵を集めて農薬の使用回数を減らす、環境負荷の低い農業も推進しています。

■今後の目標は

まずは前年の実績を上回るのが目標です。今年は6月下旬の出荷初日に出発式を開き、部会員の士気を高めました。今後も面積の拡大・収量アップを図り、産地化に向けて取り組みます。

STOP 熱中症に注意!!
農作業事故

*** 予防のポイント ***

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



*** 熱中症が疑われる場合には ***

01 作業を中断



(代表的な症状)

- 汗をかかない、体が熱い
- めまい・吐き気・頭痛
- 倦怠感・判断力低下

02 応急処置



- 涼しい環境へ避難
- 衣服をゆるめ体を冷やす
- 水分・塩分を補給

03 病院へ



応急処置をしても症状が改善しない場合は医療機関で診療を受けましょう!!

厚生労働省は労働安全衛生規則（省令）を改正し、

**労働者を雇用する全ての事業者に対して、2025年6月1日から
 >>>労働者への熱中症対策を義務化しました**



労働者を雇用する農業者・農業法人は、熱中症が発生した際に速やかな対応ができるよう、

✓早期発見のための体制整備

✓重篤化を防止するための実施手順の作成

を行い、その内容を関係作業者に周知するように義務付けられています。

労働者を雇用していない農業者でも、家族内従事者などに対する周知に努めましょう!



農作業は

涼しい
時間帯に

2人以上で
声を掛け合って

20分ごとに
休憩&水分補給して

行い
ましょう



和牛子牛セリ市況

(JA全農おかやま総合家畜市場)

性別	頭数	最高価格(税込)	平均価格(税込)	平均体重
雌	125	775,500円	543,131円	298kg
去勢	136	939,400円	650,301円	321kg
総合	261	939,400円	598,746円	310kg

※前回から下げましたが、頭数減の影響で高値を維持しました。

直売所出荷者募集 旬感広場「晴れのち晴れ」

旬感広場「晴れのち晴れ」の出荷会員を募集しています。詳しくは右記コードをご覧ください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

0866-93-2338(9時～16時)



8つの地区を毎月リレーでつなぎます



垣根を越えて親睦
グラウンドゴルフ大会

部員同士やJ A職員との親睦を深めるため、毎年グラウンドゴルフ大会を開いています。

今年度は6月中旬に部員やJ A職員ら62人が支部混合で12チームに分かれて競技。参加者らは芝目や傾斜を読み、ホールポストを目指してボールを打ちました。和気あいあいとした雰囲気の中で交流を深めました。

河原京子部長は「今後も支部の垣根を越えて、親睦を深めていきたい」と意気込みます。「次回も頑張ろう」「今後ともよろしくね」とみんな笑顔で大会を締めくくりました。



▲J A職員とグラウンドゴルフを楽しむ部員

びほく地区



▲上位入賞者には冷やし中華やこめ油などエコープマーク品を贈呈

勝英地区

フレッシュミズ部会



▲見た目も豪華!

▼子どもたちも調理を手伝い、本格的なピザ窯で焼き上げた



地域の施設にあるピザ窯でアウトドアクッキングを楽しみました！チキンの香草焼き・ブイヤベースリゾット・バスケットケーキに挑戦。部員が栽培したニンニクをたっぷり使えるメニューにしました。生の香草やバニラビーンズを使い、部員が仕込んできたスキレットパンも一緒に高温のピザ窯で焼き上げた料理に、見た目も味も「おしゃれ〜！」と歓声が上がりました。地元で取れた材料を使った「おいしい」活動に感動ひとしおでした。



夏のアウトドアで
気分もリフレッシュ！

あなたも女性部に入って活動に参加してみませんか 詳しくは

このページに関するお問い合わせは経済部(086-476-1838)まで



「広報1年生」が行く!

広報1年目の担当者が毎月、各地の女性部活動を紹介します

倉敷かさや地区 倉敷市支部 おこわづくり 若い世代の加入につながる活動を



▲女性部や地域の方と楽しくおこわをつくりました



▲味をなじませるため協力して混ぜ合わせました



▲黒豆のいい香りする逸品です!

女性部員と地域の方16人が参加。40〜70代と幅広い世代が集まりました。アットホームな雰囲気になまれ、わからないところは確認しながら、協力して取り組む姿が魅力的でした。全員がテキパキと行動し、あっという間に

女性部倉敷かさや地区倉敷市支部のみなさんとおこわをつくりました。



【広報担当】
さかもと 坂本

花巻美津子部長は「倉敷市の郷土料理を若い世代に伝えることができうれしい。今後若い人へ加入してもらいたい」と笑顔で話します。

黒豆やニンジン、鶏肉など具がたくさん入ったおこわが完成しました。
倉敷市支部では月に1回行っている料理教室のほか、みそやこうじを使った郷土料理を通して次世代へ地域の魅力を発信する活動に力を入れています。



女性部の活動を紹介

女性部の和やかな
雰囲気が感じられますよ!



農業のために 地域のために 明日のために

JA共済の地域貢献活動

Vol.3

津山市地産地消センター
「サンヒルズ」

直売所だより



自慢のトマトをPRする雅之さん(左)と
息子の大輔さん

今月の 出荷者

井上 雅之さん
いの上 まさゆき
(鏡野町下原)

トマトの生産団地「岡水園」の一員として、井上ハウス園芸を営んでいます。10月から翌年7月始めの収穫に向け、今は苗の手入れの真っ最中です。

1968年に父が建設したハウスで、大玉・ミニ・フルーツトマトなど9品種を栽培しています。ヤシガラを培地に利用した養液栽培と水耕で、適期作業を徹底。自慢のフルーツトマトは従来の5〜6倍の肥料濃度で根に水分ストレスを与え、高糖度に仕上げています。

サンヒルズのほか、JA直行便で旬感広場「晴れのち晴れ」にも出荷。食べた瞬間に「おいしい！」と感動してもらえるトマトを目指して毎日作業に励んでいます。息子はこれから県外で研修を受け、2年後の就農を予定しています。それまでにさらに技術に磨きをかけ、バトンに渡したいと思っています。親子の絆で、おいしいトマトを目指します。

(シーズン最終の6月に撮影)



津山市大田



津山市大田811-1
営業時間:9:00~16:00
定休日:年末年始
☎0868-27-7131



津山産小麦「津山のほほえみ」は風味のよさともちもち感が特長。ホットケーキミックスもあります！



いろんなトマトが
ずらり！

津山市内外から多くの人が訪れる広大な公園の一角にあります。福祉事業所が作る加工品・野菜のほか、これから先はいろんな種類のブドウが店頭を賑わせます。9月には生産部会が主催の「つやまふれあいぶどうまつり」も予定しています。新鮮でおいしいブドウがたくさん並ぶのでお楽しみに！



ふくみ おきむ
福見 修 副店長



持続可能な農業・地域社会の実現を 組合員の幸せへ第6回通常総代会



動画でわかりやすく活動実績を伝えた

倉敷市真備町のマービーふれあいセンターで6月27日、通常総代会を開きました。総代955人が出席（うち、本人417人、書面538人）。昨年度の事業報告、向こう3カ年の中期経営計画および農業振興計画、今年度の事業計画など4議案を審議し、すべてが承認されました。自己資本比率は14・23%（国内基準4%）で、健全経営を維持しています。

今年度は新たな試みとして、総代の意見や要望をより近い距離で聴くため、総代会前に8地区で事前説明会を開催。常勤役員・各地区役員らが出席し、議案説明や質疑応答を通じて多くの総代と議

論を深めました。総代会では活動実績をわかりやすく伝えるため、写真やグラフなどを用いた動画を上映しました。

中期経営計画には、「食料・農業への貢献」「組合員のくらし・地域社会への貢献」など6つの重点取組項目を設定。組合員・地域利用者の最大の幸せの実現を目指し、持続的な価値提供を支える組織基盤・経営基盤の確立、原動力となる協同組合らしい人づくり、JAの存在意義などの理解醸成に向けた情報発信に取り組みます。

総代からは「今年度は国際協同組合年。改めて『農業協同組合』『組合員』について考え、農家のことを第一に事業を進めてほしい」といった意見のほか、将来の農業・JAのあり方について活発な発言が出ました。

内藤敏男組合長は「国産農畜産物の生産基盤を強化し、食料自給率向上に貢献するため『不断の自己改革』をさらに加速させ、持続可能な農業と地域社会の実現に向けて努力を重ねていく」と述べました。

事業報告動画はホームページでも公開しています。



大阪・関西万博で イタリア野菜PR

6月上旬、大阪・関西万博のイタリアパビリオン正面に矢掛町産のイタリア野菜を展示しました。

ズッキーニやフェネルをはじめ約20種を使い、4つの花壇で鮮やかな野菜畑を再現し、来場者を楽しませました。生産者の紹介や栽培の経緯など、産地化に向けた取り組み「矢掛町イタリア野菜プロジェクト」をモニター映像で伝え、産地をPRしました。この展示は、

イタリア農業・食料主権・森林大臣からの協力依頼を受けて実現。イタリア料理週間に合わせて8日間、レストランへの食材提供と野菜を展示しました。山部慎一専務は「これからも矢掛町と協力しながらイタリア野菜で地域農業を元気にしたい」と話しました。

2021年の東京五



イタリアパビリオン前に並んだ野菜畑

輪で同町がイタリア選手ホストタウンになったことを機に、イタリア料理で使われる野菜の栽培を始め、地域一丸となって産地化に取り組んでいます。

6月25日には生産者27人の部会を立ち上げました。矢掛アグリセンターの田尻直人センター長は「多くの人に食べて満足してもらえよう関係者とともに頑張っていく」と意気込みます。



夏の味覚「アレキ」 船穂地区で出荷始まる

6月上旬、倉敷市船穂地区でブドウ「マスカット・オブ・アレキサンドリア」の出荷を始めました。初日は128kgを東京・大阪・岡山市場へ出荷しました。船穂町ぶどう部会は、約100人が約31畝でブドウを栽培。販売金額11億円を目指します。

石井和之部会長は「安全安心・食べて幸せになるブドウを届けたい」とPRしました。



「マスカット・オブ・アレキサンドリア」をPRする石井和之部会長



新見リンドウ本格化 選花場整い出荷拡大

新見花卉部会は、地域特産「リンドウ」の出荷を本格化させています。選果機3台や予冷庫を備えた新たな選花場を昨年から稼働させ、作業性や鮮度保持の効果が飛躍的に高まりました。規模拡大や新規就農者の参入が進み、

今年には農家21戸が4.8畝で栽培し、前年を大きく上回る150万本の出荷を見込みます。悲願の販売金額1億円の達成を狙います。

就農2年目の新田大祐さんは35坪を栽培し、6月13日に初出荷にこぎつけました。新田さんは「ひと安心したが、気を引き締めてシーズンを乗り切りたい。毎年、1人でも2人でも若い仲間が増えてくれればうれしい」と話しました。



涼やかな印象を与える紫のリンドウ



金融犯罪に備え 支店で訓練

真庭落合支店で、夏のボーナスシーズンを迎えた6月中旬、強盗事件を想



職員を銃で脅す犯人役の警官(訓練)

定した防犯訓練を行いました。犯罪の抑制と来店者・職員の安全確保、対応などの確認のため、地域の警察署の協力で、順次85支店での実施を計画しています。支店間で訓練内容を共有し、犯罪への対応を再確認して住みやすい町づくりにつなげます。



特産栗でアイス 新たなファン獲得へ

勝央アグリセンターは、特産甘栗「作州栗®」を使ったアイスクリームの販売を始めました。流通しにくいSSサイズの栗を加工し、生産者の所得増大につなげようと企画。低温貯蔵で糖度を上げた栗をペースト状にしてジャー

ジー牛乳と合わせ、栗の香りと牛乳のコクがお互いを引き立てる逸品に仕上がりました。イベントや岡山湯郷ベルのホーム戦、同センターで販売します。



作州栗アイスをPRする岡山湯郷ベルの塩谷瑠南選手



酒米「雄町」輸出へ 台湾の実需者が産地見学



「雄町」の歴史、栽培の難しさなどを伝えた

国内での日本酒の消費が減る中、赤磐市で酒米「雄町」を栽培する赤坂特産雄町米研究会は、全農岡山県本部と

田を潤す木製水車

(倉敷市祐安)



農のある風景

動画も公開中!



しぶきをあげて勢いよく水をくみ上げる

倉敷市祐安地区は、高梁川から取水した配水池から東部方面に農業用水を送る水路の起点に位置し、現在でも16基の水車が活躍しています。川のせせらぎと水車の水をくみ上げる音が心を癒やします。

全国的にも水車利用が多い地区で、今年は5月頃から水を引

き、6月の田植え時期に最盛期を迎え、梅雨の晴れ間に早苗田をうるおしています。

水車を利用する農家は、「水車は手作り、流木で壊れることもあるのでメンテナンスが大変。まわりに住宅が多くなるとおり、水車のきしむ音が出ないよう工夫している」と話します。



作業について学生に指導する石澤さん(右)

久米南ぶどう部会の石澤好生さんと岡山大学の学生で作る「岡大ぶどう部」が、働き手として産地を支えています。



学生バイトが産地支える 農産物への理解促進も

まだ苗も植えられていない時期の訪問でしたが、参加者は熱心に質問を寄せ、ほ場を撮影。「出穂の時期にまた訪れたい」と再訪を強く希望しました。

もに需要拡大を目指し海外への積極的な広報活動に力を入れています。5月中旬には、台湾の酒流通関係者32人の産地訪問を受け入れました。生産者らが雄町の歴史や栽培方法を説明し、ほ場やため池など「雄町」が育つ環境を紹介しました。

まだ苗も植えられていない時期の訪問でしたが、参加者は熱心に質問を寄せ、ほ場を撮影。「出穂の時期にまた訪れたい」と再訪を強く希望しました。



目標達成へ意見交換 びほくトマト部会

学生約100人が在籍し、間引きや副梢管理、袋かけなど繁忙期のブドウ栽培の作業を担います。募集や連絡は専用のライングループを利用。卒業後に就農した学生もおり、労働力支援だけでなく産地の賑わいや担い手対策にもつながっています。

びほくトマ

ト部会は6月下旬に岡山市で出荷会議を開き、出荷量870㌧・販売金額4.35億円の達成を目標に掲げました。今年度は地域特産ト



市場関係者と意見を交換する生産者(右)

マト「天空の爽り®桃太郎シルク」のPRに取り組みます。参加者らは意見交換を通じて、取り組み方針などを確認しました。

出荷は11月末まで続きます。藤井包温部会長は「みんなで知恵を出しあっておいしいトマトを作っていこう」と呼びかけました。

ハクサイ

監修

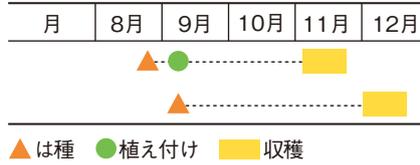


びほく基幹
アグリセンター
たんじょう ひろふみ
丹正 裕文 係長



ハクサイの原産国は中国。日本に本格的に導入されたのは明治初期と意外にも新しい野菜です。

〔作型〕



1. 生理・生態的特徴

- ・発芽適温は18～20℃で好光性のため覆土を薄めにする。
- ・生育適温は20℃前後、結球には15℃が適温。

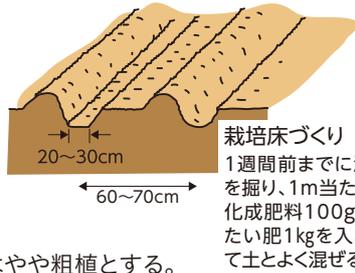
2. 栽培のポイント

- ・品種に応じたは種期と植え付け期を厳守する。
- ・極端な乾燥条件下で生理障害が出やすい。
一方、過湿にも弱いため、有機質の多い膨軟な土づくりを心がけ、排水性・通気性の確保に努める。

3. 栽培方法

(1) 畑の準備

種まきまたは植え付けの2週間前までに1㎡当たり苦土石灰100gを土とよく混ぜておきます。



(2) 栽植密度

早生はやや密植、晩生はやや粗植とする。

品種(早晩性)	うね幅(cm)	株間(cm)
早生	60	35～40
中生	60	40～45
中生～晩生	70	45～50

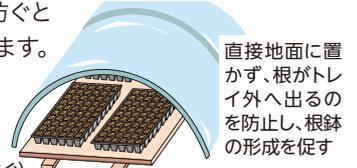
(3) 主な管理

①育苗の場合

ハクサイは直根性で根の再生力が強くないことから、直まき栽培が基本となっていますが、畑の前作との関係や間引きの作業性などから移植栽培も多く行われています。5～9cmのポリポットを使う場合と、たくさんの苗を仕立てる時にセルトレイで育苗する場合があります。セルトレイは一般的に72～128穴のものを使用します。育苗は、1鉢(1セル)に3粒まき、子葉が展開したら2株に、本葉が展開したら1株立にします。間引きは抜き取らない

で、はさみで刈り取って残す株を傷めないようにします。防虫ネットを張って虫害を防ぐとともに、高温・乾燥に注意します。

日よけ、虫よけトンネル
白い寒冷しゃでトンネル
(入り口部分を覆って虫の侵入を防ぐ)



直接地面に置かず、根がトレイ外へ出るのを防止し、根鉢の形成を促す

- ・育苗日数15～20日程度本葉3～4枚の苗を植え付ける。

植え付け苗

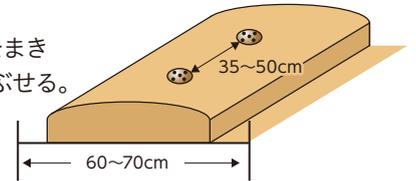


・植え付け

畑が乾いていたら穴に水やりをしておきます。植え付けの深さは子葉の下までの深さになるようにし、株元の土を手でしっかり押さえます。

②直まきの場合

- ・1カ所4～5粒の種をまき6～8mm程度土をかぶせる。



③間引き

本葉1～2枚時に3本に、6～7枚時に最終間引きに入るのがポイントです。

④追肥

- ・本葉10枚のころ畝の肩に化成肥料を1株10gくらいまき株元に土寄せします。2回目はその20日後に通路にまき土寄せします。

⑤収穫

- ・結球の頭を押さえて葉に緩みがなくしっかりしたら収穫時期です。

4. 病害虫の防除

ヨトウムシ・コナガ・アブラムシなどが多いのでジェイエース水溶剤などで駆除します。病気の予防には管理の時に葉を傷めないことが重要です。軟腐病では発病株を早めに除去し広がりを防ぎます。

バックナンバーはこちら!



①JA 晴れの国岡山 オリジナル野菜の肥料

窒素・リン酸・カリに加え、微量元素をバランスよく配合し、野菜の元肥・追肥に幅広く使えます。

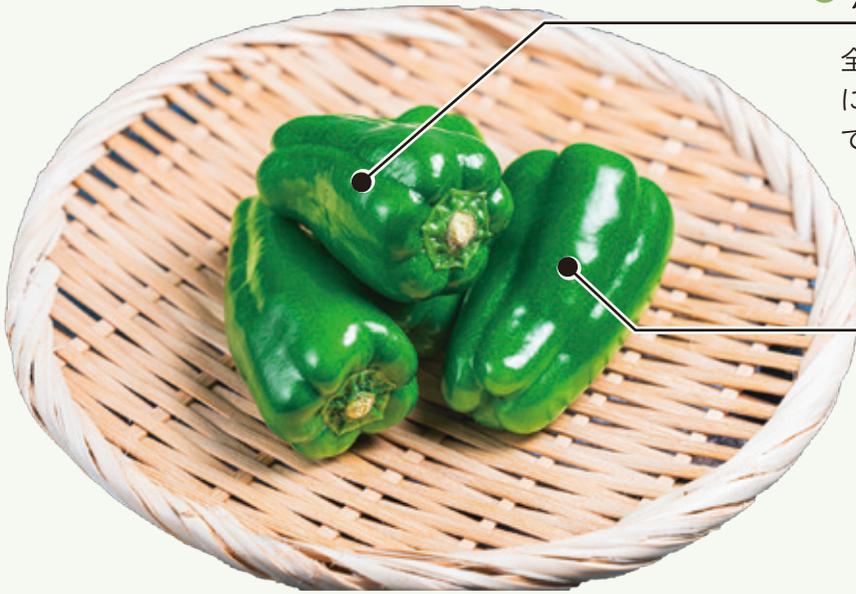


②化成肥料 14-14-14

野菜・果樹・花など幅広く使えます。高成分なので少量投入で経済的です。



ピーマン



● 見分け方

全体的にハリとツヤがあり、均等に丸く、肩部分が盛り上がっていて肉厚なものがよいです。

● 主な栄養成分

ビタミンCが多く、ほかにもビタミンE・カロテン・カリウムなどを含んでいます。

ピーマンを使って1品 /

ピーマンと豆腐の揚げだし

材料 / 1人分

絹ごし豆腐	3分の1丁(100g)
ピーマン	60g
パプリカ(赤)	30g
パプリカ(黄)	30g
片栗粉	適量
揚げ油	適量
薄口しょうゆ	小さじ1
みりん	小さじ1
A 砂糖	小さじ4分の1
顆粒だし	小さじ3分の1
水	40ml
すりおろしダイコン	お好みで

つくりかた

- ① 絹ごし豆腐は、キッチンペーパーなどで包みしっかり水気を取る。
- ② ①を約3cm角に切り全面に片栗粉をつける。
- ③ ピーマンとパプリカ(赤)(黄)は種を取り一口サイズに切り、水気を取る。
- ④ フライパンに油を約2cmの深さに入れ、②を両面に焼き色がつくまで揚げる。
- ⑤ ③をかるく素揚げにする。
- ⑥ 小鍋にAを入れ、ひと煮立ちさせる。
- ⑦ ④⑤を器に盛り付け⑥をかける。
- ⑧ お好みですりおろしダイコンを上のにせる。



🕒 調理時間 30分

🔥 エネルギー 365kcal 🧂 塩分 1.4g

🥬 野菜摂取量 120g(1日の目標野菜摂取量の約3分の1)



素揚げにして、ピーマンの苦みを抑えることができます。彩り豊かな野菜と豆腐の揚げだしで、ピーマンを食べやすくした1品です。

にしむら
くらしき作陽大学 食文化学部栄養学科 西村ゼミ 考案

理事会だより 令和5年度うるち米最終精算ほか

令和7年度6月期理事会を6月27日に開き、次の事項について審議し、承認されました。

【附議事項】第1号議案：令和6年度3月末監事監査指摘事項に対する回答／第2号議案：理事報酬額の決定(総額1億2800万円以内で個人別配付を決定)／第3号議案：【津山統括本部】補助事業を活用した農業生産拡大、効率化にかかるリース資産の取得(津山市のブドウ栽培面積拡大のための施設)／第4号議案：【津山統括本部】補助事業を活用した農業生産拡大、効率化にかかるリース資産の取得(津山市・鏡野町・美咲町・久米南町のブドウ面積拡大と品質向上を図るための設備)／第5号議案：令和5年度米穀最終精算(うるち米31万5630俵(60キ)販売、平均1455・4円/60キ)を追加精算、コシヒカリ1等最終平均単価1万3603円ほか)／第6号議案：出資口数の減口(組合員の申し出による)

【報告事項】令和7年度5月末事業実績/リスク管理委員会報告(不祥事再発防止対策にかかる5月の取り組み)/株式会社夢アグリ鏡野への役員派遣/倉敷かさや統括本部・笠岡南支店購買店舗と笠岡アグリセンター資材課の統合(7月1日より)

り)／その他(令和7年度夏期手当の妥結)

「家の光」など4誌 購読のご案内

食と農、協同を育む、JAGループの雑誌をご案内します。ファミリーマガジン「家の光」、オピニオン誌「地上」、食農教育をすすめる児童雑誌「ちやぐりん」、家庭菜園専門誌「やさしい畑」の4誌が揃っています。協同組合・料理レシピ・野菜の作り方など、もっと学びたいという方におすすめです。各誌とも2025年9月より新価格となります。購読の申し込みなど詳しくはお近くの購買店舗までお問い合わせください。

ちやぐりん感想文も募集中

小学生を対象に、「ちやぐりん」7月号9月号を読んだ感想文を募集しています。募集要項や応募用紙は左記コードまたはURLをご覧ください。
https://www.iienohikari.net/chagurin/chagkanso



税の疑問は「ふたば」が答え 税務署からのお知らせ

税に関する疑問はAIチャットボットの「ふたば」にご相談ください。24時間いつでもご利用いただけます。※メンテナンス時間を除きます。

スマホでの
ご利用は
こちらから!



組合員のみなさまへ 住所など変更はありませんか

●組合員のご家族が亡くなられた方
●農業をやめられた方
●ご結婚などで名前が変わった方
●引っ越しをして住所が変わった方

右記に当てはまる方は書面でも変更手続きをお願いしております。届け出事項に変更がありましたらお近くの支店窓口へご相談ください。

農家ご家族のみなさまへ 正組合員になりませんか

お申し込み・お問い合わせはお近くの支店まで。※資格要件を満たし、JAで承認後に正式加入となります。組合員の詳しい内容は下記コードをご覧ください。



農業経営を応援 各地でセミナー開催

地域の担い手農家を対象に、「農業経営応援セミナー」を開きます。

開催日/8月20日(水)
9時30分〜西阿知支店(倉敷市)
14時00分〜びほく統括本部(高梁市)

開催日/8月21日(木)
9時30分〜津山統括本部(津山市)
14時00分〜岡山東統括本部(瀬戸町)

内容/農業にかかる所得税を中心とした税制、そのほか、インボイス制度などを正しく理解した上で賢く活用する方法について
申し込み締め切り/8月8日(金)
詳しい内容やお申し込みは本店営業部(TEL086-476-1183)または、お近くのJA基幹アグリセンターまでお問い合わせください。

大切な方への贈り物にいかがですか

JA略れの国岡山オリジナル

じえいえいら〜と

Okayama Peach

岡山県産白桃

夏の芳醇な香りと味わいを
堪能しよう!

産地直送

**岡山
ブドウ**

オンラインショップで販売中!!



JA晴れの国岡山

合併5周年!



詳しくはこちらをご覧ください!



©ソラとサン



ありがとう キャンペーン!

定期貯金

期間 2025年4月1日(火)▶2025年8月29日(金)

対象条件

- ・店頭でスーパー定期貯金10万円以上新規(ニューマネー)お預入れの方
- ・個人の組合員(正組合員・准組合員)およびそのご家族の方(上限無し)
- ・個人で組合員ではない方(上限200万円)

スーパー定期貯金

LINEメンバーズカード



アンケートに答える

(実施期間: 7月24日~8月20日)

獲得ポイント数 **5ポイント**



事業に関するアンケートを実施します。回答にご協力をお願いします。

こちらのコードを読み込んでアンケートに答える⇒



広報誌を読む

獲得ポイント数

1ポイント

こちらのコードを読み込んでポイントゲット!⇒



お友だち登録してポイントを貯めよう!

バーコードより

カメラでバーコードを読み込む



ID検索より

LINEアプリの検索から

@924kyalx
を入力

Instagram の閲覧でもポイントゲット!

もれなく 30ポイント貯まったら
JA晴れの国岡山のオンラインショップで



「特産品」がお得に買える **クーポン進呈!**



詳しくはホームページをご覧ください。

受信設定のご登録をお願いします。

2025年度 JAの巡回人間ドック(健診)のお知らせ(9月)

地域の方を対象にした健康診断を実施します。ご希望の方は3週間前までに各お問い合わせ先にお申し込みください。

	実施月日	統括	場所	開始時間	お問い合わせ先	
9月	9日(火)	岡山西	真備西支店	8:30	真備西支店	086-698-0018
	26日(金)	びほく	北房文化センター	9:00	北房営農経済センター	0866-52-4888

読者のみなさまから
お寄せいただいた
イラストやお便りなどを
ご紹介!!



木彫りの水仙と犬です。花の部分は木材を変えて、柔らかい質感を表現しました
矢掛町・藤岡 邦雄さん



岡山市・山谷睦子さん



幸せの使者コウノトリが東北の田んぼにやってきました！心に残る日本の風景として、白と黒の姿が水田と見事な調和を見せています。(撮影・広報担当)



ジャガイモなのに実はトマトそっくり！

美作市・山本俊文さん

▼広報誌をいつも楽しく読んでいます。JAの活動がよくわかります。これからも役立つ情報をお願いします。
倉敷市・てけまさん(60代)

▼先月号の「みんなのひろば」のズッキーニの写真に驚きました。キュウリのように成長すると思っていました。
笠岡市・りちしゅさん(70代)

▼若手生産者の記事を読むと元気づけられます。頑張ってください。感謝です。応援しています。
新見市・りんごさん(70代)

▼急に梅雨が明け、真夏の暑さが続くようです。畑の野菜の水やりが大変です。
真庭市・安田 誠さん(60代)

▼家庭菜園に挑戦していますが、とても難しいです。それでも実が大きくなるのがわかるので楽しいです。これからもさまざま野菜の栽培方法を教えてほしいです。
奈義町・浅野直美さん(20代)

あぜみち川柳

野菜苗 選ぶ楽しみ 実りアレ
くみちゃん

うまい米食べてよろこぶ子どもたち
高橋完藏さん

今日も雨 毎日休日 畠仕事
内田一笑さん

夏野菜 食卓賑わう 今日もまた
妹尾洋子さん

水やりに 汗もしたたる 夏日かな
いけちゃん

三度芋 みごとに育ち ふかし芋
高橋雅樹さん

作業着が 似合う男に なってきた
今田明男さん

テーマ

日頃の農作業で感じる想い、家庭菜園や直売所の楽しみやエピソード、農の風景など。

※作品は楷書で書いていただき、漢字にはふりがなを、ご記入ください。

みなさまからの「写真」「イラスト」

「お便り」「川柳」を

大募集しています。

ご意見・ご感想もお待ちしております!!

クロスワードパズル

正解者の中から抽選で20人の方に直売所などで使える「農協全国商品券(2,000円分)」をプレゼント!!

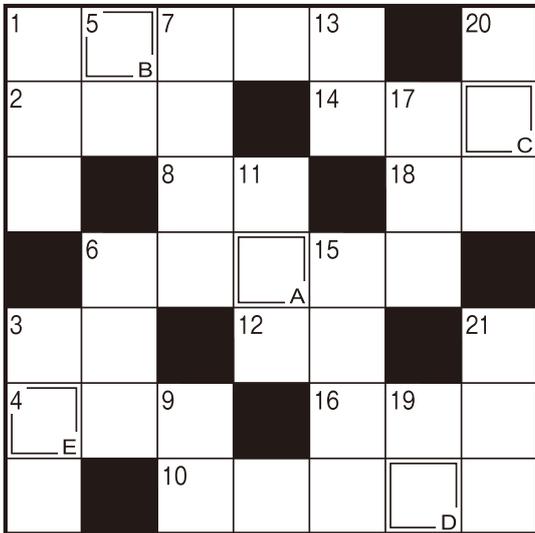
二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか? (出題/ニコリ)

タテのカギ

- 1 国際博覧会(万博)には——各国が出展します
- 3 朝顔に——とられてもらひ水(千代女)
- 5 官の対義語
- 6 合格を目指して受けることも
- 7 二十四節気のひとつ。令和7年は8月23日です
- 9 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
- 11 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
- 13 人が並んで作るもの
- 15 コイン——に荷物を入れた
- 17 紙幣のすかしは——防止策のひとつです
- 19 魚などの内臓のこと
- 20 あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
- 21 半透明でプルプルした洋菓子

ヨコのカギ

- 1 ミーンミン、シャワシャワ、カナカナカナ……
- 2 物事にかかわりを持つこと
- 3 代金は今度まとめて払うね
- 4 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー・——』
- 6 さだまさしの名曲『——流し』で歌われているのは、長崎県などですのお盆の行事
- 8 スイカにかけ人もいます
- 10 2分の1がハーフなら4分の1は
- 12 チョウが吸うもの
- 14 台木にくっつけたり挟んだりして育てます
- 16 もう一杯、お——!
- 18 鼻の長い動物



クロスワードパズル
先月号(7月号)の答え
「ネガイゴト」
応募総数
1,137件

応募締切

2025年8月15日(金)必着

お便りなど投稿・プレゼント応募方法

LINE・ハガキ・応募フォーム・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。

※誌面の都合上、投稿いただいたすべてを掲載できない場合がございます。ご了承ください。

※個人情報、投稿コーナーへの掲載や賞品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。

※投稿写真は、人物など被写体に関する肖像権などに触れる可能性のないものに限り。また、可能な限り写真の説明をご記入ください。

※ペンネームをご希望の方は、ご自身のペンネームを必ず明記してください。

※投稿いただいた作品は返却いたしません。

※「みんなのひろば」の掲載がプレゼントの当選とは限りません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

※掲載を希望されない場合はその旨を明記してください。

ハガキ

85円 切手 〒713-8113
倉敷市玉島八島 1510-1
JA晴れの国岡山 企画課 「晴ればれ」係

- 郵便番号・住所
- 氏名
- 電話番号
- 年齢
- パズルの答え
- よかったコーナー (複数回答可)
- ご意見・ご感想

LINE



応募フォーム

スマートフォンから簡単応募

JA晴れの国岡山 晴ればれ応募

FAX

086-476-1840

あとがき

いつも読んでくださり、ありがとうございます。今年も暑いですね。モモやブドウに夏野菜。地域のおいしい旬を楽しみながら元気に夏を乗り切りたいと思います。お便りでは広報活動に関するたくさんの応援コメントが届き、私たちも元気をもらっています。今後もよろしく願います。(宮本)

本誌掲載の商品は総額表示で表記しています



しびきり フェイス!

子どもたちの「食と農」の体験を
笑顔とともに紹介します



大きなタマネギがとれたよ (総社市立新本小学校)

各SNSでも旬な情報を発信中!! //



国際協同組合同年

協同組合はよりよい世界を築きます

2025年は国際協同組合同年です

